

日本初の対策書「Duolingo English Test総合対策」がNHK出版から刊行 ～Duolingo提供の問題を収録し、Duolingo English Testの全貌を詳しく解説～

Duolingo, Inc. (本社所在地:Pittsburgh, USA, 以下Duolingo)が問題を提供した日本初のDuolingo English Test対策本『音声DL BOOK Duolingo English Test総合対策』が、1月29日(月)にNHK出版より発売されました。

Duolingo English Test(以下、DET)は、試験会場に足を運ばずに、自宅で手軽に受けられる英語能力測定試験です。主に海外大学への出願に利用され、イェール大学、コロンビア大学、MITなど、採用校が急速に増加しています。現在4,900校以上の出願で採用され、国際大学ランキングトップ100に入る大学の9割以上で利用が可能です。

本書は、DETの全貌を詳しく解説した日本初の対策書です。本書刊行にあたり、Interactive ReadingとInteractive Listeningパートをはじめとする様々な問題において、Duolingoは実際の問題を提供し、解答例についても検証を行いました。

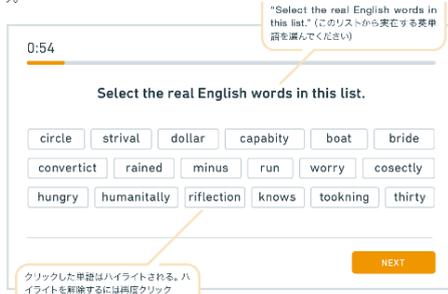


本書は、Duolingoから提供した画像を交えながら、DETの全13種類の出題形式について徹底的に解説。DETを分析し尽くしている著者だからこそ提供できる、「解答時の心構え」や「攻略のポイント」などを掲載しています。また、各問題の出題頻度、試験時間の有効な使い方、他の英語試験では見られない出題形式の攻略法、ライティングやスピーキングの解答で高得点を取るための方法など、スコアに直結するポイントを余すところなく知ることができます。

Read and Select 攻略

出題形式

画面に表示された単語のリストから、**実在するもの**を選んでクリックするタイプの問題です。



- 1問あたりの解答時間 | 1分
- 出題頻度 | 1回のテストにつき4~6問(4問が多い)
- 出題される単語数 | 1問につき18語

解答時の心構え

Read and Complete (Chapter 2)と同様、ほかの英語の試験では見かけない、かなり特殊な出題形式です。1単語につき3秒程度しか使えないので、時間はタイトです。

1つの単語に引っかからず、まずはすべての語をチェックし終えることを意識しましょう。単語の意味を問われているわけではないので、意味を思い出すのに時間を使わないようにしてください。

攻略のポイント

サンプル問題

本試験では1問ずつ出題されますが、ここでは3問を連続して解いてみましょう。実在する単語の右隣のボックスにチェックマーク(✓)を入れてください。

解答時間・各問1分

- circle strival dollar capabity
boat bride convertict rained
minus run worry cosectly
hungry humanitally rifection knows
tookning thirty
- interval framework rehair cherrorist
ornament dacig openness stupidity
orthodox risolusion confident abstory
disware sentiment alanter technical
dismain stickian
- reviticize precede ectlipta fitigate
wreckage pathetic profoundly unanimous
meslay intruder uphold bungralow
memute pathery reuts condoy
reconcile consecation

解答 * 解答では実在する単語のみを示しています。

- 初級レベル circle / dollar / boat / bride / rained / minus / run / worry / hungry / knows / thirty
- 中級レベル interval (B) 間隔、合間 framework (B) 枠組み、構成 ornament (B) 装飾、飾り物 openness (B) 開放、率直

Duolingo作成の問題をたっぷり収載

Duolingoでは、本書刊行にあたり、ライティング・スピーキング問題、さらにはInteractive ReadingとInteractive Listeningについて、実際の問題を提供。ライティング・スピーキング問題の解答例は、Duolingoがチェックを行い、中上級レベルのクオリティが担保されたものが掲載されています。

解答時の心構え

「一見、やさしめのライティング問題」という印象を受けますが、それを打ち消すのが解答時間の短さ(1分。準備時間なし)です。DETのスピーキング、ライティング問題の中でも、多くの人が時間がタイトだと感じるようです。書く内容を事前に決め、効率よく書くことが重要で、このChapterではその際に役立つ「時間の節約法」もお教えします。なお、うまく書けなくても次の問題に移った時点で気持ちを切り替えるメンタルの強さも大切です。失敗を引きずっている間にも次の問題は1秒、2秒……と進んでいきます。

攻略のポイント

サンプル問題

以下の問題を本試験と同じ解答時間で解いてみましょう。カラー写真は答頭p.1を参照してください。

解答時間・1分



解答記入欄

解答例

上級 Four people wearing backpacks are climbing a steep mountain slope covered with rugged stones. On the left lie bare bushes and tall trees. The snowy peaks of a mountain stand ahead of the hikers. (34ワード)

単語 rugged (B) ざつざつした

訳 バックパックを背負った4人がざつざつした石に覆われた山の急斜面を登っています。左側には葉の落ちた低木と高い木があります。ハイカーたちの前方には雪をかぶった山の頂がそびえています。

中級 Four people are hiking on a rocky trail. All of them are wearing backpacks. On the left, there are small trees that have no leaves. (25ワード)

訳 4人が岩だらけの小道をハイキングしています。4人もバックパックを背負っています。左側に葉のない低木があります。

ポイント1 「2センテンス以上」「30ワード以上」を目標にしよう

中上級のスコアを狙うのであれば2センテンス以上は必要です。スコアは、使う語彙や語法などほかの要因も関係してきますが、中級は20ワード以上、上級は30ワード以上が望ましいでしょう。

Tips 1 語数の感覚を養う

スコアを上げる上で語数は重要ですが、ライティング問題では画面に語数は表示されません。したがって、ふだん学習するときにDETの公式サイトにある無料の練習テストを使い、目標とする語数を書くこと記入欄がどの程度埋まるのかを確認しておくのがよいでしょう。

本試験とは異なり、練習テストはほかのアプリを立ち上げたままでも利用可能です。事前にワードなどに依存してある語数確認済みのテキストを、練習テストの記入欄にペーストしてみましょう。これである程度はテスト記入欄における行数を確認できます。

ポイント2 解答の基本構成

1 基本は「概要 → 詳細」の流れ

たった1分間で答案を書くためには、何から描写するかを悩んでいる時間はありません。最初から細部の描写をするのではなく、「概要 → 詳細」の順に書くという方針を事前に頭に入れておきましょう。

- Q.1 1. help: 動詞 plan の前にくる使役動詞として help が正解です。
 2. time: at the same time で「同時に」。
 3. was: came とすると came in 「入場した」となり、意味が不自然。
 Q.2 (C): ④で But the designer was also nervous ~ と譯授の But があることから、その前には④とは逆の内容である (C) が入ると自然な流れとなります。なお、(A) の代名詞 They は何を指すかが不明、(D) は映画を見終わったあとの内容です。
 Q.3 distinctive yet elegant style: 質問文が What kind of style ~? と聞いているので、同じ style が含まれるらに注目します。
 Q.4 the interior of the house the film crew was using would be the main setting of the film: S + V が強調される中から該当箇所を抜き出します。「ポイント 6 ハイライト箇所のパターン」のパターン 3 に該当します。
 Q.5 (C): ①と④の内容と合致。(B) で迷うかもしれませんが、「世界最高の一人」とまでは書かれていません。パッセージでは「個性的でありながらエレガントなスタイル」という記述です。また、肝心のデザイナーの心理的な部分の記述が全くありません。
 Q.6 (B): (A) は肝心のデザイナーやデザイナーに触れていません。(C) の props は「小道具」、(D) の wardrobe は「衣装」。

※ (全文)

あるインテリアデザイナーが映画のワンシーンを企画するのを手伝うために呼ばれたとき、彼はとても興奮し、同時に緊張しました。まるで自分の映画の中にいるような気分でした。自分の作品が大きなスクリーンに映し出されることに興奮したのです。しかし、デザイナーは素早く仕事をし、できるだけ速く決断しなければならぬので、緊張していました。彼がこの映画に居たのは、彼の個人的でありながらエレガントなスタイルが評価されたからです。映画の製作スタッフが使っていた家の内装が映画の主な舞台となり、彼の作品が何百万人もの人々の目に触れることになるため、彼は映画に貢献できることを喜んでいました。

(選択肢、質問)

- Q.2 (A) 彼がそのデザイナーを雇ったのは、完璧を期したかったからです。
 (B) 会話が全国から飛行機で来なければならなかったから。
 (C) 彼は自分の作品が大きなスクリーンに映し出されることに興奮していました。 **正解**
 (D) 彼は満面の笑みで映画館を後にしました。
 Q.3 そのインテリアデザイナーはどのようなスタイルを特徴としていますか?
 Q.4 そのデザイナーの仕事は映画の中でどのような役割を果たすのですか?
 Q.5 (A) そのデザイナーは、セットが実際よりも大きく見えるように、セットの角度と構図を利用する必要がありました。
 (B) そのデザイナーは世界最高のデザイナーの一人としてよく知られていたため、映画の協力に招待されました。
 (C) そのデザイナーは映画の制作に興味がありませんでしたが、すべてをどれだけ準備しなければならぬかについて不安に思っていました。 **正解**
 (D) そのデザイナーは自分のデザインが十分に面白いことを認めなくなっていたので、二度とそれらを公開しないことになりました。
 Q.6 (A) 新しい映画の素晴らしいスタート
 (B) 映画セットのデザイン **正解**
 (C) 小道具の追加コスト
 (D) 映画の衣装デザイン

Chapter 12

Interactive Listening 攻略

- Listen and Respond
 - COMPREHENSION
 - CONVERSATION
- Summarize the Conversation
 - LITERACY
 - PRODUCTION

出題形式

会話形式のリスニングとライティングが融合したユニークな問題です。

Step 1

Listen and Respond (4分+α)

「相手の発言を聞く」→「返答として適切な選択肢を選ぶ」を5回(まれに6回)繰り返して、会話を完成させる

* 次ページで説明する通り、最初に「自分」の発言を選択肢から選ぶパターンもあります。



Step 2

Summarize the Conversation (1分15秒)

会話の要約を書く(会話内容は参照不可)



• 出題頻度

1回のテストにつき2回。「学生と教授の会話」「2人の学生の会話」のパターンが1回ずつ、連続して出題されます。受験者はいずれも「学生」の役割で解答します。

• 会話の内容

「教授への質問・相談」「クラスメートへの相談」など、学校生活に関する内容。教授、クラスメートは、男女いずれの場合もあります。

• Listen and Respondの解答手順

Step 1 の Listen and Respond の手順は特殊なので、以下で一度確認しておきましょう。「学生と教授の会話」「2人の学生の会話」のいずれのパターンでも解答手順は同じです。解答時間は4分。この間にすべての「選択肢を選ぶ」プロセスを終える必要があります。4分を過ぎると解答の途中でも Summarize the Conversation

商品情報

書名『音声DL BOOK Duolingo English Test総合対策』

著者: 西部有司

出版社: NHK出版

発売日: 1月29日

定価: 2,860円(税込)

判型: A5

ページ数: 292ページ

ISBN: 978-4-14-035185-7

全国書店、NHK出版ECサイトやAmazonなどオンライン書店で発売中。

NHK出版ECサイト: <https://www.nhk-book.co.jp/detail/000000351852024.html>

Amazon: <https://www.amazon.co.jp/dp/4140351853/>

楽天ブックス: <https://books.rakuten.co.jp/rb/17714328/>

著者プロフィール

西部有司(にしべ・ゆうじ)

TOEFL/IELTS/Duolingo English Test講師、英語学校プリムスアカデミー講師、東洋英和女学院大学生涯学習講座講師。TOEFL iBT111点、TOEFL ITP667点、Duolingo English Test135点、TOEIC L&R Test990点、英検1級、国連英検特A級など取得。著書に『はじめてのTOEFL iBTテスト総合対策』(アスク出版)、『TOEFLテスト 英語の基本』(共著、アスク出版)、『ゼロからはじめる TOEICテスト スピーキング/ライティング』(KADOKAWA)。監修書に『分野別IELTS英単語』『分野別IELTS英単語トレーニングブック』(オープンゲート)、『改訂版TOEFLテスト 一発で合格スコアをとる勉強法』(KADOKAWA)。

Duolingo English Testについて

Duolingo English Testは、主に海外大学への出願に使える英語能力認定テストです。英語能力認定証をより手頃な価格で提供し、利用しやすくすることで、高等教育へのバリアをなくすようデザインされています。4,900校以上もの教育機関で導入されており (イェール大学、コロンビア大学、UCLA、デューク大学、ジョンズ・ホプキンス大学など) その数は毎月増え続けています。

受験者の英語レベルに合わせて問題や問題レベルが変わるアダプティブテストとなっており、海外大学出願のみならず、英語力を定期的に把握するための判断材料としても最適です。

<<Duolingo English Testの特徴>>

- オンラインで完結し、テストセンターへ出向く必要がありません
- 受験料は\$59 (2回セットの場合は\$49) でテスト結果通知の手数料などもかかりません。
- 受験時間は1時間、2日以内に結果を通知します。